

横浜市立上寺尾小学校 令和2年度 体育・健康プラン
 ～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
ひびきあう 上寺尾の子	〈心身ともにたくましく生きる力〉

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
○自らの問題を発見し、他者とかかわりながら粘り強く解決する子を育てます。 ○自他のよさを認め、互いを大切にする子を育てます。 ○生命を大切に、心身ともにたくましく生きる子を育てます。 ○このまちを愛し、ともによりよい未来を創造しようとする子を育てます。

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体 担当 体育部	豊かなかかわり合いを通して、健康・安全についての理解を深め、生涯にわたって主体的に運動に取り入れ、親しもうとする態度を育てる。	① 体育科を中心とした健康に関する教科等の授業改善を図る ② 児童会活動を通じて、進んで運動しようとする態度を作成する。

2 体育健康に関する実態把握



平成30年度と令和元年度の結果を比べるとどの学年も体力・運動能力が向上したことが分かる。項目ごとに見ると、全体的にソフトボール投げ、50m走、長座体前屈の記録が高い。ソフトボール投げの記録に着目すると、地域性として少年野球が盛んであるだけでなく、休み時間にドッジボールやドッジビーを楽しく行っていることや冬に行われる大会に向けて男女混ざって一生懸命に練習に取り組んでいることが要因として考えられる。一方で、立ち幅跳びと反復横跳びの記録が低い。いろいろな姿勢から素早く体を起こして走り出したり、回転して走る向きを変えたりするなどの瞬発力や敏捷性を高める運動を体育の学習に積極的に取り入れていきたい。

本校では、運動委員会や保健委員会等の企画でラジオ体操、ドッジボールや長縄等の大会、体力づくりを目的とした元気もりもり週間を行っている。引き続き児童会主体の体力づくりに取り組んでいく。体育の学習でも、持久力を伸ばす運動に積極的に取り組み、子どもたちの体力向上に努めていく。

3 体育・健康に関する具体的取組

《体育科》

- ・様々な運動の楽しさや喜びを感じられるようにし、運動の日常化につなげられるよう体育学習の充実を図る。
- ・できる、わかる授業を目指し、子どもが分かりやすく、主体的に取り組むことができるような授業改善を図る。そのために、視覚的な資料を活用し、具体的に目指すべき姿が明確になるようにする。
- ・学習に取り組む中で、友達と関わり合う機会を多く設定し、自分や友達のよさに気づき、見合い、学び合いをできるようにする。

《道徳・特活・総合》

- ・学年の発達段階に応じた食教育の充実が図れるよう、特別活動や学校行事等において計画的に指導していけるようにする。
- ・よりよい生活習慣が身に付くように保健委員会の活動を充実したものにする。そして、各クラスに活動が浸透していけるようにしていく。
- ・児童が規則正しい生活習慣を身につけ運動に親しむことができるよう、委員会の活動を活発にする。児童から児童へ伝わるような主体的な活動にしていく。

- ・全学年共通して早寝・早起きの指導を行い、よりよい生活習慣ができるように育む。
- ・外遊びの効果を委員会活動を通して、児童から全校に伝え、体を動かす習慣ができるように育む。

令和2年度 上寺尾小学校 体力向上1校1実践運動

上寺尾体力アップ大作戦！

1 目的

児童会活動を通して、子ども主体による体育・健康に関する活動を日常的に位置づけて取り組めるようにする。また、学級での休み時間に外遊びを推奨するように取り組む。そして、子どもが生涯を通じて、運動を日常生活に積極的に取り入れようとする態度を育む。

2 内容

- ・運動委員会 前期：ドッジボール大会
後期：たてわり長縄大会
- ・保健委員会 前期：元気もりもり週間（マラソン） 学校保健委員会
後期：元気もりもり週間（マラソン） 学校保健委員会
- ・学級での外遊びをするために各クラスの目標設定を行い、取り組む。